



泉北クリーンセンター だより

広報紙
No.2

平成 28 年 7 月 発行：泉北環境整備施設組合 制作・編集：資源循環型社会推進課 計画調査係

お知らせ



第10回 泉北環境クリーン フェスティバルを開催します。

開催日時 11月13日(日)午前10時～午後3時
開催場所 泉北クリーンセンター 和泉市舞町87番地

今年で泉北環境クリーンフェスティバルは、記念すべき10回目を迎えます。今まで以上に市民のみならず、楽しみにいただき、また、環境問題に関心をもちたいいただけるような催し物を企画しています。ご来場お待ちしております。



たくさんの小学生が 社会見学に来てくれました。

泉北クリーンセンターには、毎年、泉大津市、和泉市及び高石市の小学4年生が、環境教育の一環として社会見学に来ています。

泉北クリーンセンターでは、社会見学のほかに、一般の施設見学も受付しています。3名以上のグループなら、どなたでも結構です。詳しくは、泉北クリーンセンターまでお問い合わせください。



リユース抽選会を実施します。

受付期間 8月15日(月)午前9時～8月22日(月)午後4時(管理棟の受付は土日を除く)
抽選日時 8月23日(火)午後3時
応募方法 当組合ホームページ内のリユース抽選会
又は管理棟1階受付にてご応募ください。

URL <http://www.senbokuankanko-ichikumri.org/index.html>



泉北クリーンセンターでは、粗大ごみの中からまだ使える家具を選び、きれいにした上で市民のみならず、提供可能なリユース品は、全て無料で提供しています。左記の写真以外にも多数の家具を取り揃えています。詳しくは、当組合にお問合せいただくか、ホームページをご覧ください。



泉北クリーンセンターに新しい仲間が誕生しました。



性格 おっとりしているが、明るい。好奇心旺盛なしっかり者。おっちょこちょいなところがたまにきず・・・

趣味 ごみの分別、リサイクルに熱心

顔 ペットボトルをイメージ

帽子 ペットボトルのキャップをイメージ

お腹 黄金塚古墳(前方後円墳)をイメージした模様

かご 段ボールをイメージ

名前	とろすけ
種類	カモ(水鳥)
性別	男の子
誕生日	5月30日(ごみゼロの日)

『エコトピア泉北』 供用開始!



平成 28 年 4 月 1 日から、資源化センター「エコトピア泉北」の供用を開始しました。

エコトピア泉北は、家庭から排出される缶、ビン及びペットボトルといった資源ごみを適正に処理するための施設です。また、従来は焼却していた容器包装プラスチックの分別回収にも対応しており、今後の資源循環型社会に向けたリサイクル施設となっています。

さらにエコトピア泉北は、環境に配慮し、太陽光発電パネルを設置しています。発電した電力は、施設内の電力の一部を賄うほか非常時の電力としても利用できます。

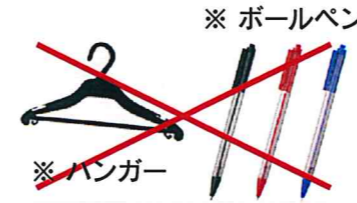
このマークは、かつて、泉北環境整備施設組合の所在する地域にあった取石池(とろすいけ)を詠った万葉集の和歌を引用し、3羽の水鳥が黄金塚古墳に向かって羽ばたき、組合3市が協調して、環境にやさしいまちづくりに取り組むことを象徴したものです。



正しい分別にご協力ください。

エコトピア泉北の供用開始に伴い、容器包装プラスチックの分別回収が始まりました。

そもそもプラって何?



プラではありません。
※燃えるごみ



ラベルにこのマーク



容器包装プラスチックには、プラマークがついています。

簡単な見分け方

容器包装プラスチックとは、商品が入っていたものや、商品を入れてあったもので、中身を使うと不要になるプラスチック製の容器や包装です。

分けるときの注意点は?



飲み残しは捨て、
キャップとラベルをきちんと分別

ペットボトルとプラは、別々に処理をします。キャップとラベルはプラへ、ペットボトル本体は、ペットボトルに分別をしましょう。



燃えるごみへ

汚れたプラは燃えるごみへ
汚れは、簡単に洗ってください。それでも汚れが落ちないものは、「可燃ごみ」の日に出してください。汚れが付いたままだとリサイクルできません。また、ほかのきれいなものにも汚れが移ってしまいます。

ごみを正しく出そう! ペットボトル編

でもいろんな大きさや形があって難しい。どうやって出せばいいの?

飲料水やしょうゆなどのペットボトルはリサイクルできるよ。

まず、キャップとラベルは外すよ。

大丈夫。目印はこのマーク。PET

透明又は半透明の袋に入れて出さね。

中身は空にして簡単に水洗いしてね。

よーし! リサイクルがねはるぞ。

外したキャップとラベルは、容器包装プラスチックでリサイクルできるよ。

クリーンセンターの声

市民 「パソコンは、粗大ごみとして直接持ち込んで処分できますか?」

職員 「泉北クリーンセンターでパソコンの処分はできません。パソコンは、資源有効利用促進法に基づいて、パソコンのメーカーが回収し、部品や材料を有効に再資源化する決まりになっています。」

市民 「パソコンは、粗大ごみとして直接持ち込んで処分できますか?」

職員 「プリンターは、粗大ごみです。泉北クリーンセンターに搬入できます。」

市民 「では、プリンターだけ持込みします。」

職員 「プリンターは、粗大ごみです。泉北クリーンセンターに搬入できます。」

出したプラはどうなるの?



※ 容器包装プラスチック成型品



※ 手選別ライン

市民のみなさまが分別して出した容器包装プラスチックは、市が収集してエコトピア泉北に搬入されます。

エコトピア泉北
不適物や汚れのひどいものなどを取り除きます。容器包装プラスチックは、機械による選別ができないため、手選別で作業を行っています。選別作業の効率化のため、正しい分別にご協力よろしくお願いします。

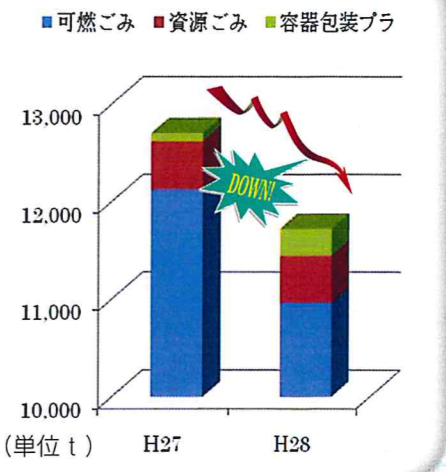
きちんと分別すると...

容器包装プラスチックを分別すると、可燃ごみの減量につながります。分別は、ごみの減量化、資源の有効活用など、未来の地球環境に欠かすことのできない、大きな取組のひとつです。これからも容器包装プラスチックの分別にご協力ください。

エコトピア泉北の稼働に伴う搬入量の変化 (H28.4.1 ~ 5.19)

	平成27年 4・5月	平成28年 4・5月	変化量
可燃ごみ	12,120	10,965	▲1,155減
資源ごみ(缶、ビン)	494	479	▲15減
容器包装プラ	86	278	192増

可燃ごみが▲9.53%減



※平成27年度の容器包装プラの搬入量は、ペットボトルのみの搬入量です。